

## Project Next-L Enju について

Project Next-L(Community for Developing Next Library)は、図書館員、図書館利用者、図書館研究者などが集まって日本の図書館システムを変えていこうとするプロジェクトです。具体的には、自分たちで自由に改変できるオープンソース図書館システムの開発を行うとともに、みんなの力で常に進歩しつづける次世代の図書館

システムの仕様を検討しています。仕様の検討と並行して開発したオープンソース図書館システム Next-L Enju は、いくつかの図書館への導入もはじまり、現実に各種の図書館で導入できる統合図書館システムとなってきています。

Project Next-L: <http://www.next-l.jp/>

## Next-L Enju のシステム構成

Project Next-L の仕様を元に開発されたシステム Next-L Enju は、

- 1) **Web2.0** 時代に対応した各種の新しい機能
- 2) 図書以外に **Web ページも図書館資料**として統一的に取り扱い可能
- 3) **FRBR** に対応した書誌レコードの管理
- 4) 各種の **MARC** からのデータ取り込みはもちろん、国会図書館などからも書誌データを取り込み可能

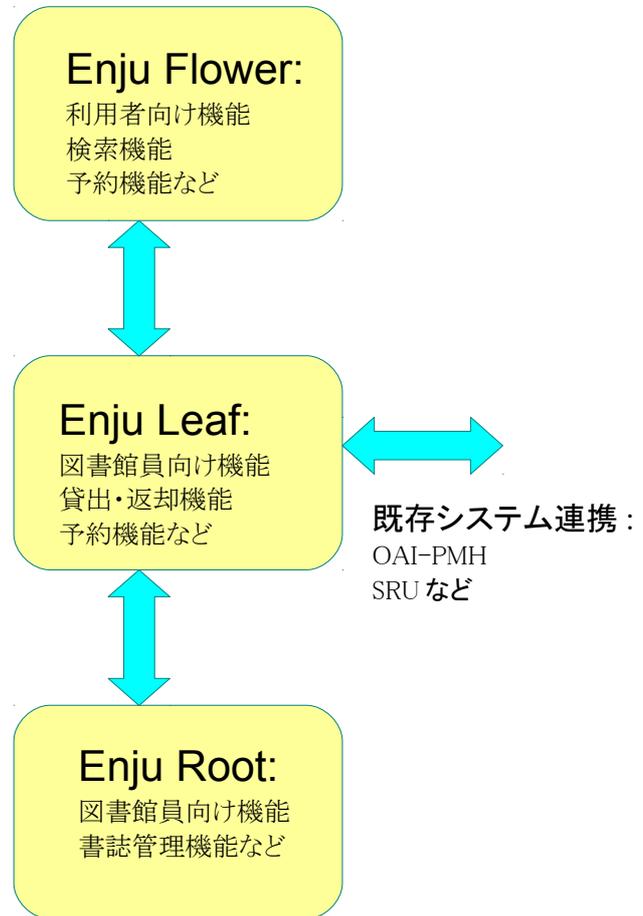
などの特徴をもっています。

また、Next-L Enju は、オープンソース・ソフトウェアとして公開されており、誰でも自由に利用することができます。

Next-L Enju は、**Ruby on RAILS** 上に実装されており、データベースには PostgreSQL、検索エンジンには Solr を採用しています。

flower/leaf/root の3つのモジュール構成により、柔軟性・拡張性を実現し、様々な図書館ニーズに対応しています。

- Enju Root: 書誌データベース管理業務
- Enju Leaf: 貸出・返却処理業務
- Enju Flower: 検索機能提供業務



## みんなで集まって、新しい図書館システムを作っていきませんか？

このプロジェクトは、新しい図書館システムの設計を、図書館に関わる人の力を結集して行うプロジェクトです。みんなの力で常に進歩しつづけるオープンソースの図書館システムを作りたいと思っています。

仕様を良くするための意見を出していただける「貴方」、オープンソースのプログラムを書きたい「貴方」、既存の

システムに不満を抱えている「貴方」、ひとまず興味を持たれた「貴方」、みなさまの参加をお待ちしております。

当プロジェクトのメーリングリストに参加するには、  
<http://www.next-l.jp>

からリンクをたどって、メーリングリスト参加フォームに入力してください。

## オープンソース図書館システム:Next-L Enju 第1回開発ワークショップのご案内

Next-L Enju は共同開発体制を強化することになりました。その第一弾として、共同開発に興味のある開発者のためのワークショップを継続的に開催することになりました。図書館システム開発に関心のある方、図書館や図書館システムのことを知らない方でも大歓迎です。ふるってご参加ください。

- 日時: 2012年1月28日(土) 10:30-18:30
- 会場: さくら WORKS < 関内 >  
(住所:神奈川県横浜市中区相生町 3-61 泰生ビル 2F)  
<http://yokohamalab.jp/sakuraworks>
- 主催: Project Next-L
- 実行委員会:  
委員長 田辺浩介  
委員 江草由佳、岡本真、高久雅生、原田隆史

### 【プログラム】(仮)

10:00	~	10:30	受付開始	
10:30	~	10:45	主旨説明	「本ワークショップの開催にあたって」原田隆史
10:45	~	11:15	自己紹介	「参加者全員による自己紹介」
11:15	~	12:45	セッション 1	「Enju の機能紹介」田辺浩介
昼食休憩				
14:40	~	15:30	セッション 2	「Enju の構成と開発環境」田辺浩介
15:30	~	16:00	セッション 3	「Enju の導入事例の紹介」高久雅生
16:00	~	17:50	セッション 4	「実践と質疑応答」田辺浩介
17:50	~	18:30	クロージング	岡本真
19:00	~		懇親会	(一般:4000 円, 学生:2000 円) 程度を予定

- 参加費: 無料
- 参加対象: Enju を開発/カスタマイズしてみたい方  
プログラミングの能力がある人 (Ruby でなくても問題ありません)  
Web システムの仕組みがおおよそわかっている人  
Ruby, Ruby on Rails を自力習得する気概のある人  
図書館のことがわからなくても大歓迎

### 参加申込:

参加申込は次のページからお願いします:<http://bit.ly/Enjuws001>  
※定員は 10 名です。当日参加も可能ですが、できるだけ事前の参加申込をお願いしております。

### お問い合わせ先:

江草由佳 [yuka@nier.go.jp](mailto:yuka@nier.go.jp)

### 参考:

Next-L Enju デモサーバー: <http://enju2.slis.keio.ac.jp/>  
ソースコードダウンロード: [https://github.com/nabeta/enju\\_leaf](https://github.com/nabeta/enju_leaf)